



～一緒に楽しく体を鍛えませんか～

- 日時／毎週水・土曜日 18:30～20:00
- 場所／白石中学校武道館（拓心館）



▶ 8月19日～20日に京都市で行われた全国中学校空手道選手権大会の会場で



白石空手道スポーツ少年団は、平成3年に発足し、今年で18年目を迎えます。会員は幼児8名、小中学生66名、高校・一般11名、指導者3名の計88名で、「地域社会に貢献できる人材育成」をモットーに活動しています。

今年の主な大会では、宮城県代表として全国中学校空手道選手権に5年連続出場したほか、全国少年少女空手道選手権にも4名の選手が出場することになっています。

また、宮城県スポーツ少年団空手道大会では団体戦で2連覇を達成するなど、県内で注目を集めています。

練習は毎週2回、白石中学校の武道館で楽しく、和気あいあいと行っています。入門者を随時募集していますので、ぜひ見学にお越しください。

☎大庭 090-9743-4667

市民文芸

応募方法

一人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき1枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。
Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

歌壇

岩崎 聰之介 選

今日もまた昨日の席に観る女の和服姿に清しさのあり
亡き母のゐげた緋の藍衣鏡に向かひ帯着けて
みる
キャンプの火いつしか消えて洗い場に沢の流
れが半月映す
庭隅に秋海棠の花ひらきもいろいろやさし風に
ゆれ居り
夢運ふ真澄の空のおさえて新しき命に心寄
する日
開け放つわが玄関に大けむし追いやれど又す
ぐに居する
わが夫婦余命告知を受けながら明るく生きる
励まし合つて
千歳船もつ三歳のひい孫が茶の間のみに笑
顔振りまく
デイサービスに一期一会の学生とオセロ楽し
み若き頃
新盆の貴方の墓に合掌し思ひ偲ぶにただ蠅の
音
阿部 英雄

評 一首目、対象は大相撲観戦の女人か。平明な描写が好ましい。
二首目、母上の形見が似合うご年齢になられた此の頃なのであろう。こころの華やきを思わせる。
三首目、一・二句が具体的で沢に澄む半月が生きている。

俳壇

遠藤 秋尾 選

朗々と吟ずる声の涼しかり
簪えたつ天守の萩の花匂ふ
艶失せし葉の裏返る秋の風
汲み置きし水に浮きをり鯛雲
流灯の御霊今年も無事送り
甲子園球児しどこの汗であり
秋天の何にかにも高く見え
松蟬の鳴き声しきり小半時
すず虫の合唱聞きて夢うつ

山家 弘子
高子うこん
岩松 隆志
制野 リエ
大庭 忠臣
斎藤 典子
福原 孝子
佐藤 孝子

柳壇

米澤 礼子 選

評 一句目、詩吟を吟ずる「涼しかり」の下五が清々しい。二句目、お城と萩はどこか合う。外濠の周りに宮城野萩が咲き匂う様子を句に。三句目、秋の風に葉が裏返り、そのやや艶の失せた姿に秋の到来を思う。
一句の中に季語が二つ以上入っていることを「季重ね」と言い、最も悪い例ですので注意してください。
俳句の初心者講座を本町のふれあいプラザで開催しています。毎月第一日曜日、12時30分から行っていますので、興味のある方はぜひ受講してください。

ライバルに送る拍手の手が痛い 四電 英夫
天高く肥満の腹をもて余す 佐藤 尚志
五右衛門の一言身に沁む昨日今日 高子うこん
憂さ晴らし植木バツサリ切つて見る 大庭 良子
冥王星惑星の座から転げ落ち 高橋 要一
思いやるマナーが欲しい人の道 草野 清
もしもしと南瓜た、いて実入り聞く 阿部みさ子

今の子より金のかからぬ昔の子 水戸 光穂
地球にも長生きさせたいゴミ始末 小野嘉津子
吉兆か水色カエル我が庭に 寺崎 悦子
評 一句目、今日は同期の友が栄転する送別会。親友であり、また、良きライバルでもあった。おめでとう。健康で頑張れよ。心の片隅にちよつぱりせん望の心があつたのか？ 手が痛い。
二句目、実りの秋、食欲の秋。私の見事な腹はメタボリックシンドロームか。何といつても健康第一。これからは生活習慣を見直し、自分に合った運動を続けていこう。
三句目、「盗人の種は尽きまじ」と詠んだ石川五右衛門。数百年後の今の世、盗人以上の悪行の数々に心が痛む。悪事の種は尽きないものか。秋風と共に身に沁みる昨今である。

市内イベント掲示板 (11月1日～12月5日) (※ = 花火打ち上げ)

開催日	時 間	イベント名	場 所	有・無料	問い合わせ先	備 考
10月14日(土)～12月17日(日)	9:00～16:00	平成18年度白石城歴史探訪ミュージアム企画展「白石城刀剣展～魂に響く鎧音(つちおと)～」	白石城歴史探訪ミュージアム	入場料 300円、高校生以下150円 (市内在住または市内の学校に通う高校生以下の方は無料)	博物館建設準備室 ☎22-1343	
10月17日(火)～12月11日(月)	9:00～17:00	かつべりおき 勝部領樹コレクション展PART2	弥治郎こけし村	入村無料	弥治郎こけし村 ☎26-3993	17頁掲載
10月26日(木)～11月12日(日)	9:00～16:00	白石城菊花展	白石城本丸内	見学無料	白石城管理事務所 ☎24-3030	
11月 3日(祝)	10:00～12:00	第14回白石市生涯学習フェスティバル事業「ベガルタ仙台サッカー教室」(小学生対象)	白石川サッカー公園	参加無料 (定員100名)	生涯学習課 ☎22-1327	
11月 3日(祝)～4日(土)	9:00～	第28回白石市農業祭	ホワイトキューブ	入場無料	農林課 ☎22-1253	※ 9:00
11月 3日(祝)	9:00～16:00	第37回白石市民文化祭(芸能部門)	中央公民館	入場料300円 ※中学生以下無料	中央公民館 ☎26-2453	
11月 5日(日)	10:30～	第4回秋の検断屋敷まつり ※雨天中止	小原検断屋敷	見学無料	小原公民館 ☎29-2031	※ 10:30 17頁掲載
11月12日(日)	10:00～15:00	碧水園茶会 ※26日も開催	碧水園	お茶券400円	古典芸能伝承の館 ☎25-7949	18頁掲載
11月12日(日)	9:00～	第15回スパッシュランドしろいし水泳大会	スパッシュランドしろいし	一般・高校生1,000円、小・中学生 500円 (申し込みは締め切りしました)	スパッシュランドしろいし ☎29-2326	
11月18日(土)～19日(日)	9:30～14:30	第32回あしたば白石まつり	あしたば白石(働く婦人の家)	無料	あしたば白石(働く婦人の家) ☎25-5095	17頁掲載
11月19日(日)	18:00～(17:30開場)	アンサンブル・プラネタのタベ(美声の星降る夜)	ホワイトキューブ	前売券4,000円、当日券4,500円 (全席指定、学生半額)	ホワイトキューブ ☎22-1290	
11月25日(土)	8:30～12:00	いきいきプラザフリーマーケット	いきいきプラザ	入場無料 ※出店希望者連絡必要	いきいきプラザ ☎22-1635	16頁掲載
11月26日(日)	9:00～15:00	第14回白石市生涯学習フェスティバル事業「プロ棋士への挑戦～囲碁・将棋指導大会」	スパッシュランドしろいし	参加無料 ※申込締め切り日: 11月6日 (定員囲碁20名、将棋15名)	生涯学習課 ☎22-1327	

※そのほかのイベント情報などの詳細については、白石市のホームページをご覧ください。

国際コーナー International Corner 「国際親善姉妹都市交流」



9月17日、オーストラリアから12名の中学生が白石にやってきました。8人は国際親善姉妹都市水泳大会に参加するため、4人はみやぎ蔵王高原マラソン大会に参加するのが目的でした。水泳の選手は4人がハーストビル市の選手、残りの4人はNSW水泳協会に所属する選手です。

水泳大会に参加したオーストラリアと日本の選手たちのやりとりをたまたま見る機会がありました。オーストラリアの選手がトレーニングウェアを白石の選手にあげると、白石の選手は「えっ、ぼくに?」と驚いた顔をしていました。その後、両国の選手たちは交換し合った互いの国のトレーニングウェアを着ていました。共通する一つの言葉は「ありがとう」と「サンキュー」です。このとき、同じ単語がなくても、気持ちだけで本当の国際交流が伝えられると思いました。

この子どもたちを見て、本当に感動しました。選手たちは、選手たちだけが共有できるきずなやフィーリングで結ばれています。

大会の後、今度はグリーンリーブスの中学生10名が白石にやってきました。10人のうち、半分は学校で日本語を勉強していましたが、残りの5人は成田のホテルからの5時間、バスの中で一生懸命自己紹介の日本語を勉強していました。白石にいる間、碧水園で日本舞踊を見たり、着物を着てお茶会をしたり、うーめん学校でその由来や製法について学び、卒業証書をもらうなど、日本の文化を十分楽しみました。

たった一週間の滞在でしたが、1人の男の子が高校卒業後

に、また日本に戻って留学したいとリサに話してくれました。また、別の生徒は中学校訪問の後、日本の学校はオーストラリアの学校に比べて、生徒の先生に対する礼儀がとても良く、お互いに助け合う雰囲気があると驚いたと言っていましたし、一人の女の子は来年、学校で日本語の授業を選択したいと話していました。引率者は校長のヘザー先生でしたが、白石の中学校を訪問しながら、さまざまなアイデアを日本の学校で発見したようです。特に、日本の生徒が自分たちで学校を掃除することが気に入ったとのことでした。でも、クリーナー(掃除のおじさんやおばさん)に学校の掃除を任せているオーストラリアの生徒たちが、掃除をそれほど気にしているとは思えませんが...

オーストラリアの子どもたちと引率者を受け入れてくれた白石のホストファミリーの皆さんへ。彼らが滞在中、リサにいつも話す話題は、ホストファミリーの皆さんの親切さや温かさのことでした。子どもたちにとっては、さまざまなことを学んだ、一生忘れない体験となりました。本当にありがとうございました。

今年の8月に白石の中学生がハーストビルに行き、9月と10月にハーストビルから3つの訪問団(スポーツ訪問、グリーンリーブス訪問、ハーストビル市長一行)がやってきました。また、10月下旬には34名の市民の皆さんが、ハーストビル市を訪問しました。白石は特別なまちです。白石の歴史や文化を大切に守りながら、このような国際交流を行って、白石の子どもたちを含む市民の皆さんに素晴らしい機会を与えるお手伝いができることを光栄に思います。